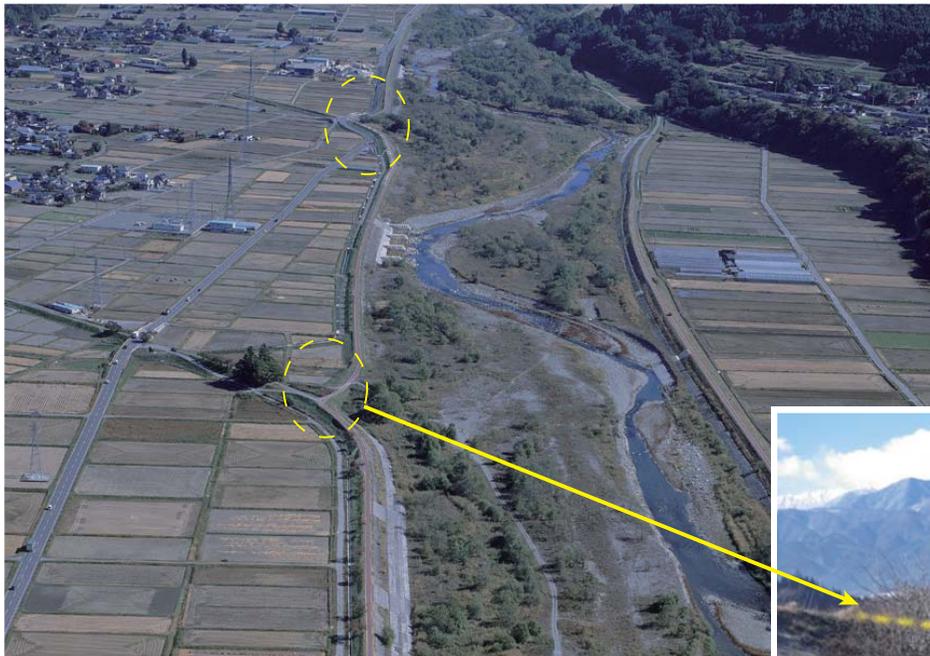


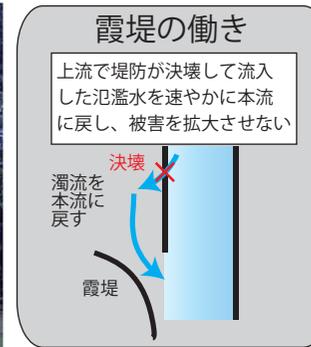
みぶがわ かすみてい  
**三峰川の霞堤**

霞がたなびく三峰川の堤防

堤防の一部を切り、下流側の堤防を田んぼや村のある方へ斜め上流に延ばし、ある程度の長さにわたって上流からの堤防と並行するようにした治水構造物。  
洪水の一部を氾濫源に逆流するように導き、堤防の決壊を防ぐとともに洪水を調節する効果がある。



上空からみた霞堤



現在の堤防沿いには、桜が植えられ、名所となっている



information

- アクセス  
伊那ICから10km  
車→20分
- 所在地  
伊那市美篤



現在の霞堤は、連続堤防となっているが、天端を水田の高さまで下げている



霞堤の優れた点として、洪水で運ばれる土砂は、もともと上流の山林で形成された肥沃な土壌であり、それをそのまま下流に流すことなく、営農区域に蓄積する機能を有したことも挙げられる。  
農業さらに広くはエコロジーの視点を持った治水法として再評価されている。



(国土地理院の数値地図25000(地図画像)を使用)